議長選挙に係る所信表明会会議録

令和７年５月 21 日

議　　場

令和７年５月 21 日　　午後２時 01 分開会
　　午後２時 13 分閉会

〇議長選挙所信表明
　１　飯塚孝子議員
　２　小野清一郎議員
　３　串田修平議員

以上のてんまつは会議録のとおりであるので署名する。

議会運営委員長　　小柳　聡

○小柳　聡　議会運営委員長　ただいまから、議長選挙に係る所信表明会を開会します。（午後２：０１）

私は、本会の進行を務めさせていただきます、議会運営委員長の小柳聡です。どうぞよろしくお願いします。

それでは、議長選挙に係る所信表明を行っていただきます。

所信表明申出書が３名の方から提出されました。所信表明は、くじ引で決定のとおり、順次演壇で行っていただきます。なお、時間はおおむね５分の範囲内でお願いします。

初めに、飯塚孝子議員にお願いします。

なお、推薦議員は、渋谷明治議員、倉茂政樹議員、野村紀子議員、武田勝利議員、鈴木映議員です。

◆飯塚孝子　議員　日本共産党新潟市議会議員団の飯塚孝子です。議長選挙に当たっての所信表明を行います。

住民から直接選挙される二元代表制の首長と議会は、それぞれ独自の権限と役割を持ち、相互にチェックアンドバランスの対等の関係にあります。

私は、議会改革の方向として、第１に地方議会の基本的機能である地域住民の意思を代表する機能、自治立法に基づく条例制定機能、執行機関に対する批判、監視機能を踏まえ、地方自治制度を充実させるために、議会での議論においては住民の代表機関にふさわしく、住民の利益を反映して活発に行われているか、住民本位の条例が検討され、つくられているか、執行機関への監視が行われているかなどの役割を果たせるよう、努めていきます。新潟市議会基本条例における議会の権能を十分に駆使し、自由闊達な議論と討論を通して、市長等が行う計画等の論点及び争点を広く市民に明らかにし、最良の決定を導き出すとの趣旨を踏まえ、常にこれらの原点に立ち返り、議会に課せられた責任を果たしてまいります。

第２に、少数会派を含めて、議会運営の公正性及び透明性を確保することに努め、市議会の一層の民主的運営、円滑かつ効果的な議会運営を進めてまいります。

第３に、新潟市議会基本条例に掲げている、市民が参加しやすい開かれた議会運営を進めることに努め、そのために各委員会のインターネット中継及び録画の配信を進めてまいります。

第４に、新潟市議会が個人の尊厳、基本的人権を尊重し、議員、職員、市民が相互に人格を尊重し、ハラスメントの防止、根絶に努めることにより、市民から信頼される議会の実現を進めてまいります。

以上、４点を充実させることを表明いたしまして、私の所信表明といたします。ありがとうございました。（拍手）

○小柳　聡　議会運営委員長　次に、小野清一郎議員にお願いします。

なお、推薦議員は、古泉幸一議員、荒井宏幸議員、小野照子議員、東村里恵子議員、米野泰加議員です。

◆小野清一郎　議員　このたび会派、同志の皆さんよりエールを送っていただき、この伝統ある新潟市議会議長選挙への立候補を決意しました、翔政会の小野清一郎です。この所信表明の場をいただくことに感謝し、この場をお借りしまして決意を表明させていただきます。

私は、これまでの間、何か課題があれば他会派との垣根を越え、皆さんと課題を共有し、私の足らざるところもあることから、御意見、御助言をいただき、会話を重ねた上で議会活動を行ってきました。

市議会の役割は、市民の声を聞き、反映し、行政を監督するとともに、よりよい新潟市を築くために政策等を提言していく場であります。また、よりよい政策提言のため、議会の中で積極的に議論を重ねる必要があり、その過程において賛成、反対と意見がぶつかり合うこともあり、お互いにリスペクトし、議論を重ねていくことが必要です。その上で、今までやってきたことを生かし、風通しのいい議会、市民から信頼される議会、次世代の若者が政治に参加しやすい環境づくりを目指して全力で取り組んでまいります。

１番目の風通しのいい議会を目指すことについて、議会は活発な議論の場であるべきで、賛成、反対を問わず、互いの意見を尊重し、真剣な議論を重ねることで、市民に寄り添い、最善の決定を導くことが必要です。私は、市議 49 人に、議員が活発な議論ができる場を整えてまいります。

２番目の市民に信頼される議会について、議会は市民のために存在します。そのため、市民の皆様と対話する機会を設け、現場の声を市政に反映するとともに、議会の透明性を高め、情報の公開を進め、市民が身近に感じられる議会運営に取り組みます。また、現在進めているハラスメント条例について、ハラスメントは被害者の能力の発揮を制限し、業務の遂行を阻害し、お互いの不利益へと導く人権侵害であることから、ハラスメントの防止に取り組み、良好な環境を確立し、本市のハラスメントを防止する上で､健全で風通しのいい活動の環境を確保することに努めてまいります。

３番目の次世代の若者が政治に参加しやすい環境づくりについては、若い世代が政治に関心を持ち、積極的に参加できる環境を整えることは未来の本市に不可欠です。例えば、学校にて現在進めている主権者教育をさらに進めていくことで､次世代の若者の政治参加を促進していきます｡また、デジタルの活用により、議会の情報発信を強化し、誰もがアクセスしやすい政治の仕組みづくりに努めてまいります。

以上、私の所信を述べさせていただきました。何とぞ議員皆様の御理解と御支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。御清聴ありがとうございました。（拍手）

○小柳　聡　議会運営委員長　次に、串田修平議員にお願いします。

なお、推薦議員は、志田常佳議員、高橋三義議員、内山幸紀議員です。

◆串田修平　議員　私は、江南区選出、新市民クラブの串田修平でございます。合併前の横越町議２期、政令市新潟市議会５期目になります。長年の議員及び議会の経験を生かし、知見を持って議長選に取り組みたいと思います。

さて、地方自治は二元代表制、言うまでもなく首長も議会の皆さんも市民から選ばれた民主主義の実践の場でございます。中央政府の議院内閣制とは違い、地方の意見、市民の意見を存分に反映する場でございます。議会の役割は、チェックアンドバランス、これを体現することであると考えております。そのために３つの意見を述べたいと思います。

常日頃申し上げておりますが、１つはダイバーシティーとアウフヘーベン、そして議員の処遇改善にも取り組みたい。多様性の時代に即応した多様な意見の尊重と議論の常なる議会改革、自由闊達な意見を闘わせて政策提言を行うという場にしたいと思います。多様な意見を反映して、議会との総意を政策に反映していく、そういう場であってほしいと考えております。

最後に、地方議員の成り手不足に対応した、議員の報酬以外の処遇改善にも真摯に取り組んでまいりたい。

以上、簡単でございますが、どうか御支援と御理解をお願い申し上げ、私の意見表明とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

○小柳　聡　議会運営委員長　以上で議長選挙に係る所信表明会を終わります。（午後２：１３）